



②



①

芸術の秋、文化の秋、実りの秋、食欲の秋…全て集合。  
町の第34回町民まつりは10月25日と26日の二日間、社会  
体育館を中心に開かれました。

①主催団体の代表によってテープカット②先着100人に商品券  
のプレゼント。さあ、行くぞ〜③草月流生け花。心落ち着く空間④世界にひとつだけの作品をつくろうと、真剣に取り組む  
陶芸教室⑤いつも人気の「もちまき」。会場にいた約800人は  
「こっちにもちようだい〜」⑥生涯学習フェスティバル会場に  
は力作がずらり⑦大演芸会「おづなの部」でコミカルな演劇を  
する農協婦人部員ら⑧会場を回って、除災招福の祈禱舞をする  
葛高郷土芸能部員。さすが岩手県一の舞⑨今年もうまいもの  
れん街は大繁盛。食生活改善推進員は郷土食や健康食などで町  
民の健康づくりを支援



④



⑥



③



⑤

# 秋を彩る町民まつり



⑨



⑧



⑦

〔7〕 広報くずまき・平成20年11月1日



オープニングは恒例のお菓子まき



町の愛唱歌「葛巻慕情コンテスト」  
にはのど自慢6人が出場。甲乙  
つけがたい歌唱力に会場から大声  
援。全員に贈られたのは町の特産  
「炭」



青春時代を葛巻で過ごした歌手の今野春夫  
さん（滝沢村在住）は自身作詞・作曲の「馬  
淵川恋歌」などを「お世話になった葛巻に  
恩返しを」と熱唱。CDも発売中



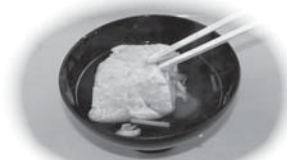
達増知事も訪れ、長岡ハルさんの手ほどき  
を受けてそばがき練りを体験。「環境と地  
域力を生かした取り組みを進める葛巻は岩  
手の顔。今後とも応援します」と、力強い  
メッセージ



まきをハート形に積んで、通気性、安定  
性とアートの性を競った第1回全日本新積  
み選手権大会。「崩れない愛情」表現に  
真剣に取り組む参加者⑩。団体の部に参  
加したファミリー。見かねたおばあちゃ  
んも手助け⑪

広報くずまき・平成20年11月1日〔6〕

## 新そばまつり & 薪積み選手権



葛巻婦人会の皆さん手作りの  
そばがきは、先着400食  
無料提供。たちまち完食

10月12日は、JRバス葛巻駅構  
内で「新そばまつり&第1回全日本  
薪積み選手権大会」を開催。まちな  
か活性化協議会（近藤慎一会長）が  
春と夏に続いて秋季中心市街地活性  
化事業第3弾として企画。

「まちなか」でこんなに楽しい盛  
りだくさんのイベントをやっていま  
す〜と趣向を凝らした企画に、駆け  
つけた約1,200人の観客からは「まちな  
か」で秋の一日を満喫しました。

# まちなかも おもしろい



新そばも大好評。同日は「俳句コンテスト  
表彰式」の昼食も葛巻婦人会が提供。会員  
総出で大忙し

